

障連協にゅーす

第 20 号

発行日 2010年7月15日
 編集 NPO法人
 旭川障害者連絡協議会
 発行者 吉田 尚弘
 住所 旭川市宮前通東4155番地30
 旭川市障害者福祉センター
 「おびった」3F
 電話 0166-31-2226

障連協にゅーす 20号目次

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 平成22年度旭川市障害者スポーツフェスタ (1) | おびったまつりのお知らせ (3) |
| 旭川市市民活動交流センター 本格的オープン! (2) | 車いすみこし参加者募集!! (4) |
| 障害者スポーツ大会のお知らせ (2) | |

平成22年度 旭川市障害者スポーツフェスタ

と き : 平成22年6月27日(日)
 と ころ : 旭川市障害者福祉センター「おびった」
 (旭川市宮前通東4155番地30)
 主 催 : 旭川市
 事業実施者 : 旭川市障害者スポーツフェスタ実行委員会

平成22年6月27日、旭川市障害者スポーツフェスタが開かれました。連日の猛暑の中ではありませんでしたが、参加者、スタッフ、ボランティアを含め、約200名が集まりました。定刻どおりに始まり、大会長の西川将人旭川市長から挨拶を頂き、午前の部の競技に入りました。最初の種目スラロームリレー、ゲートリレーにはそれぞれ50名が参加し、賑わいをみせていました。昼食休憩のアトラクションはフロアスレッジホッケーの紹介でした。アイススレッジホッケーに興味を持ってもらうためにも考案したフロアスレッジ・・・でしたが、体験した方の感想は「ボールを追うよりもボードに乗って漕ぐのが大変。」「方向転換が難しい。」「意外と面白い。」でした。午後からも順調に競技は行われ、予定通り午後3時には終了しました。



西川将人
旭川市長



佐々木卓也
旭川市議会副議長



当日の種目 (以下の種目が行われました)

午前の部

スラロームリレー・ストラックアウト
 ゲートリレー・ストラックアウト
 ベットボトルクラッシュ
 昼食・休憩
 アトラクション フロアスレッジホッケー

午後の部

パン屋さんへ行こう
 三・五・十ストライク (ポッチャ編)
 三・五・十ストライク (ストラックアウト編)
 絵札合わせ・ラッキーレース
 綱引き
 玉入れ

旭川市市民活動交流センター (C O C O D E)

本格的オープン!

障害者福祉センター（おびった）に隣接するレンガ倉庫2棟が、旭川市の計画により市民活動の場として市民に提供されることとなり、平成22年6月にオープンする運びになりました。

開設の目的には旭川市民の市民活動を活性化することや市民活動の育成の協力・交流などを旨とするため、指定管理者がその相談・お手伝いをしたり、指定管理者自身がイベント事業などを計画することを本業とします。



また、施設内には会議室だけでなく、市民活動の発表の場として大きなホールなども備えてあります。

この建物の歴史をさかのぼると旧国鉄の工場として明治32年に建築され、旧国鉄工場施設として現存する建築物では、国内で最も古い建物の一つとされております。

既に道内にある市民活動交流センターは、函館にある地域交流まちづくりセンター（大正12年建設、丸井今井呉服店函館支店跡）や帯広の市民活動交流セン

ターなどが活躍しています。

旭川市としては、その由緒ある建物を旭川市民の財産として保存するに当たり、いかに活用していくか市民検討委員会などを重ねながら、この計画に至りました。

旭川市が指定管理者公募を行い、2つの市民活動団体と2つの民間業者の応募があり、昨年の12月に旭川市では初めての市民公開のプレゼンテーションが行われ、指定管理者として、NPO旭川サポートセンターが選定されました。

この北彩都地区に多くの公共施設が集まることにより、より多くの市民が集まることとなるのは言うまでもありません。当法人が管理する障害者福祉センターも市民が利用する施設として、同様に活性化するために、今後は近隣する地域施設の一つとして、協働しながら市民サービスの向上に向けた必要があります。また、6月29日より清掃業務を障連協で委託する事が出来ました。



障害者スポーツ大会のお知らせ

大会名	日程	会場	住所	申込日
第21回北海道障害者水泳大会	9月26日(日) 8:30~15:00	札幌市平岸プール	札幌市豊平区平岸5条14丁目1-1	8月3日(火) ~9月3日(金)
第22回北海道障害者ボウリング大会	10月3日(日) 10:00~15:00	ワンダーボウル	小樽市築港11番5号ウイングベイ 小樽5番街4F	8月3日(火) ~9月3日(金)
第22回北海道障害者卓球大会	11月14日(日) 9:10~15:00	札幌市 身体障害者福祉センター	札幌市西区二十四軒2条6丁目	9月22日(水) ~10月22日(金)
第11回北海道選手権大会	8月8日(日) 9:00~16:30	道立野幌総合運動公園	江別市西野幌481	~7月28日(水)

今年も開催!!

皆様のご来場お待ちしております。

第6回

おびったまつり

日時：平成22年8月21日（土）
12:00～18:00
場所：旭川市障害福祉センターおびった

◆旭川華酔組

◆レ・アロハ・アスタシオ旭川

◆TAKE 5

◆PL旭川MBA

◆おどり隊（チームぴあどらごん）

◆ミニSL

◆マジック ミスター「西垣」

アトラクション

前売りチケットあります。
1枚 1,000円
(1枚 1,050円つづり)
チケットは各障害者団体及び
おびったで取り扱っております。

同日開催

「公共建築の日」フェスティバル2010in北彩都

場所 旭川合同庁舎 1F アトリウム
主催 北海道開発局

主催：NPO 法人旭川障害者連絡協議会
後援：北海道財務局旭川財務事務所
旭川市・旭川市教育委員会
(社)旭川市社会福祉協議会
あさひかわ商工会

お問い合わせ先：障害者連絡協議会事務局
TEL(31)-2226

障害者自立支援法 旭川訴訟原告補佐人 川村 和恵

ちよっと
井戸端

2009年4月に提訴した障害者自立支援法訴訟は2010年4月、旭川でも和解最終させました。国との合意文書をかわし、自立支援法に変わる法律を作るために障害当事者も参加した制度改革推進会議を立ち上げ、話し合いをすすめていました。政府の関係者も関わっているのに、その人たちに相談もなしに突然、自立支援法改正案が衆議院厚生労働委員会で論議され、採択されました。審議終了のために廃案になりましたが、国民との約束を平気で破る、政治、国会っていったいどうなっているのでしょうか！政治が生活に深く関わっていることを実感させられた1年間でした。今は、参議院選挙の真っ最中です。ふりまわされっぱなしではないぞ、という意思を表明するチャンスでもあります。じっくり考えたいものです。

車いすみこし参加者募集！！

「人混みに入りづらい車いすでお祭りに行くのは大変。」という声をよく耳にします。自分自身もそうですが目線が低いため、人混みの中では人の足しか見えない。そのようなことで、4年ほど前から「さんろくまつり」で「車いす紅蓮隊(ぐれんたい)」という店名で露店を出し、障がいをもったメンバーでもどんどん参加しよう！と始まりました。昨年夏には、ユニバーサル神輿を担ごう！と、「誰にもやさしい旭川づくり隊」として、障がい当事者や応援してくれる仲間、総勢120名が集まってくれました。車いすに合わせ、お神輿の台車を制作、肩に重みがかからないように、直接肩に乗せなくても、担ぎ棒を前後・上下に動かし、お神輿の揺れを演出できるよう工夫しました。初めての昨年は、どうなるだろうと少し不安がありましたが、今年は2回目です！全国では珍しい試みであり、障がいをもった仲間やそれを応援する仲間、みんなで担ぐこんな神輿は旭川にしかない！と思っております。さんろくまつりは8月5日(木)から3日間で、最終日の7日(土)夕方から多くの仲間今年神輿を担ぎたいと思っています！ぜひ参加する。遠目でもいいので見たい！という方は連絡お待ちしております。旭川最大の夏まつり。今年も盛り上がりましょう 参加したいなあ～という方や、ちょっと不安だけどやってみたい！という方はぜひご連絡ください。



昨年の様子

連絡先：「車いす紅蓮隊」 五十嵐 真幸

携帯：080-3268-5589 E-mail：igarashi-guren@sc-kamui.co.jp

紅蓮隊ブログ：<http://kurumaisugurentai.net/>

誰にもやさしい旭川づくり隊HP：<http://vr-asahikawa.info/>

編集
後記

今年は8月に難病患者の全道大会を控え、準備に追われております。1年おきの首相の交代も慣れっこになってしまった感のある今日この頃。突然、消費税の増

税が新聞の話題にのぼってきていますが、政府には所得の格差の事も念頭に入れた税制改革を期待したいと切実に願っております。

(かがやき工房 上村)